東京都　支援メニュー　②

水道事業の「技術継承」に向けた人材育成と技術承継



御提案内容

都の研修施設を使用した実践的な訓練

東京都水道局では

東京都の多摩地区では、かつて市町が水道事業を運営していたため、東京都が水道事業を運営する現在でも、市町営時代に整備された、小規模の水道施設等が点在し、維持管理を行っています。

そこで、漏水防止等これまで培ってきた技術を生かし、バルブ操作や漏水発見、漏水防止技術等、実践的な訓練の実施を御提案いたします。

また、多摩地区水道の一元化を通じて得た広域化のノウハウや危機管理に関する講義を行います。

≪訓練例≫



電子式漏水発見器を用いた漏水調査



バルブ操作



栓防護・抜け出し防止体験

東京都水道局

【内容】

水道事業者にとって、「人材育成」と「技術承継」は避けて通れません。

【課題】
・職種ごとの専門化、高度化、分化が進み、担当や部署を超えた技術吸収に障害
・机上の講義だけでは、現場感覚の醸成や技術力の維持向上、ノウハウ（暗黙知）の継承に限界

【必要とされているのは】
・水源、管路、設備など多種多様な維持管理の知識・技術を継承
・事故時の臨機応変な対応力

東京都水道局は、都の研修施設を使用した現場実態に即した実戦的な訓練をお勧めいたします。


音聴棒を使った漏水調査


排水作業



【支援方法】

【研修内容】（過去の実施例）

東京都水道局の研修・開発センターの実技フィールドにてバルブ操作・漏水修理の実技訓練を実施

≪メニュー例≫

・バルブ操作手順の説明・実作業
・断水や洗管時のバルブ開閉の説明・実作業
・相関式機器による漏水位置特定
・配水管漏水修理

【研修時間】半日程度


バルブ構造の説明


木栓を使った漏水修理

御要望に沿った内容で実施いたします。まずは御相談ください。

（問合せ先）
首都圏水道事業体支援プラットフォーム事務局
東京都水道局多摩水道改革推進本部調整部　経営改善課国内貢献施策推進担当
TEL：042-548-5361
メール：S0812906@section.metro.tokyo.jp　ホームページ：https://www.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/suidojigyo/torikumi/shien/

東京都水道局